

てんどう政治

県政報告シリーズ

山形県政 天童の目線

vol. 30

●山形県議会議員
矢吹 栄修 (やぶき・えいしゅう)

やぶしゅう通信

2019年 秋号

経営感覚をもつて 決算を検証

「おのずか事業をするには、まず人に与えることが必要である。それは、必ず大きな利益をもたらすからである」岩崎弥太郎の言葉です。いかにも事業家らしい弥太郎の考えですが、民間の事業に限らず政治行政の事業にも同じことが言えるでしょう。まずは市民が豊かであるように支出すること、まちは豊かになり、それが行政に返って来ます。利益のた

めに行政が動くばかりではありませんが、しかし、費用対効果というものも大事であり、これからの政治行政には経営の感覚が不可欠です。今回は、総務常任委員長として、自民党会派を代表して決算の総括質疑をする予定なので、その主な内容を記してみます。



1 未来を見すえた 財政運営について

近年、財政調整基金は横ばいの状態であり、平成26

年と比べて50億円程減少しています。基金はいざというときの蓄えです。一方で景気の回復により税収は着実に増えており、これまで中央に流れていた法人税が地方に配分される新制度の導入や消費税の増税によって、県税は増収が見込まれます。また、水力発電を主にした売電の収入も増えて

2 情報分析に基づく 支出の選択と集中

の心意気を示すことにも繋がるでしょう。また知事は「自然と文明が協和する新理想郷山形」を標榜しているわけですから、水力発電という自然からの収入を山

県などの行政は、支出に對しての費用対効果の分析が弱い部分があります。とくにある事業を行ったことにより、県全体の支出と収入にどう影響を及ぼしたかという経済効果への考察がほとんどありません。現在、山形県の県民総生産はいくらで、「内需」はいくらで、「外貨」はどれほど稼いでいるのか、どれほどのお金が県外に流出しているのか、こうした経済の分析が、施策の構築には必要でしょう。こうした行政の情報分析に資するために政



インテリゲンシップの学生さんたちと

3 県が主導する イベントについて

以前の知事就任以来、「日本一さくらんぼ祭り」や「やまがた雪フェスティバル」などのイベントが県主催で行われるようになりました。しかし、一地域で短期間で行われるイベントを県が主催するのはいかがなものかという議会の意見が多く、県は主催者の立場から離れるよう付帯決議がなされました。それを受けて平成30年度の事業がどう展開されたかの評価が重要です。私もイベント自体を悪いとは思いませんが、県はイベントに対してサポートプレーヤーであるべきではないかと思っています。一義的には地元が盛り上がりつつ、主催し、県はそれを補助する形が望ましい。

4 県の ふるさと納税 のあり方

注目されるのがふるさと納税ですが、県が行うふるさと納税は位置づけが難しいものです。せっかく市町村が一生涯懸命にふるさと納税を行っているのに、県が同じような返礼品を取り扱うことで市町村を邪魔することにもなりかねないからです。たとえば、県が行うふるさと納税事業は、県でしか出来ないような内容であるべきです。例えば「クラウドファンディング型ふるさと納税」の事業がありま

注目を集めるのがふるさと納税ですが、県が行うふるさと納税は位置づけが難しいものです。せっかく市町村が一生涯懸命にふるさと納税を行っているのに、県が同じような返礼品を取り扱うことで市町村を邪魔することにもなりかねないからです。たとえば、県が行うふるさと納税事業は、県でしか出来ないような内容であるべきです。例えば「クラウドファンディング型ふるさと納税」の事業がありま

矢吹えいしゅう Eisyuu Yabuki Profile プロフィール



- ◇昭和49年 天童市小路に生まれる 地元の南部小学校、天童第一中学校卒業
- ◇平成5年 山形東高校卒業
- ◇平成9年 東北大学文学部卒業
- ◇平成11年 立正大学大学院修士課程修了
- ◇同年 日蓮宗修行道場にて修行を終え、僧侶の資格を得る
- ◇平成12年 百日の大修行を満行
- ◇現在 天童妙法寺副住職
- ◇趣味 読書と執筆、スキー、野球、バスケット等のスポーツ
- ◇信条 代案なき批判をしない 理想の灯を照らして、現実の暗い道をいく

トピックス 屋台村「天童温泉と横丁」1月オープン



来年1月に、「天童温泉と横丁」という屋台村がオープン予定です。天童ホテルさんを中心に天童温泉と天童の若手が立ち上げる事業で、数年前からの構想に私も関わらせてもらったので、非常にうれしく思っています。ぜひ完成のあかつきにはご来場いただいて、天童の飲み屋街と温泉を盛り上げて下さい！

天童、躍動! 山形県議会議員 矢吹えいしゅう事務所

ご意見をお寄せください。皆様の声をお届けします。

●政治に関すること ●日々の生活に関すること ●山形県政、天童市政に対する疑問・質問など

〒994-0049 山形県天童市南町2-1-29 メール2号
TEL&FAX 023(653)1730 ※電話・ファクス番号が変更になりました。

公式ホームページリニューアルしました!
矢吹えいしゅう 公式ホームページ <http://yabushu.jp>